

「YouTubeによるZ世代向けシティプロモーション動画制作及び運用業務委託」 公募型プロポーザル特定結果

「YouTubeによるZ世代向けシティプロモーション動画制作及び運用業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託者選定を実施した結果、次のとおり受託候補者を特定しました。

1 件名

YouTubeによるZ世代向けシティプロモーション動画制作及び運用業務委託

2 委託業務内容

スタートアップ創出等の自己実現や脱炭素社会の推進をはじめとした社会課題の解決に意欲の高いZ世代の若者を対象とし、横浜市が若者にとって活躍できるチャンスに溢れ、環境が整っている都市であることを理解してもらい、親近感や共感を抱いてもらえるような動画を作成し配信する。この動画を通じて、若者の横浜への好意、愛着を醸成し、訪れたい、ビジネスしたいという意欲を喚起し、ひいては横浜に住みたい、住み続けたいという意欲の喚起につなげる。

3 特定事業者

株式会社ベクトル

4 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社ベクトル	448点/630点	1
株式会社東急エージェンシー	381点/630点	2
株式会社クオラス	343点/630点	3
株式会社ULPLUS	317点/630点	4

5 評価基準・評価委員会開催経過等

令和6年8月2日にプロポーザル評価委員会でヒアリングを行った結果、1位となった提案者は課題に対する分析力が高いことに加え業務主旨の理解度が深かった。また、拡散性も確保しつつターゲットを踏まえた訴求力の高いコンテンツやプロモーション手法を提案しており、業務目的が達成できるような提案であったことから、当該提案が受託者として適していると評価されました。この評価結果を踏まえて、同8月8日に政策経営局第2入札参加資格審査・指名業者選定委員会において受託候補者として特定しました。

※評価基準は別紙参照